

【事業団研修へ参加して】

都留市産業・建設部

水資源活用課 志村 高男

私は4月に下水道担当へ異動してきたばかりで、仕事や職場にまだ慣れてない時に上司や同僚の勧めで、6月22日～26日の間に開催されました「経営コース 下水道の経営」(5日間コース)の研修に参加させていただきました。私が数ある研修の中からこの研修を選んだ理由は、対象者が下水道事業の経営全般に関する基礎的な知識を習得しようとする人向けであったからです。

6月、研修への期待と不安な気持ちを抱き、埼玉県戸田市にある「日本下水道事業団 研修センター」に着きました。職員の案内で5日間寝泊りする部屋へ通されましたが、開講式まで少し時間がありましたので、研修生達とお互いに名刺交換をしました。初対面のため、緊張していましたが、その夜の顔合わせの親睦会では何名かの研修生と意気投合し、その後の研修が楽しいものとなりました。

例年20～30名の研修生が受講すると聞いていましたが、今回は9名と少人数ではあったものの、北は北海道から南は佐賀県まで全国各地から参加者が集まり、お互いに感じている疑問点や問題点など、様々な意見を交換することができ、とても有意義な研修でありました。

また、講師の加藤先生の講義は圧巻で、多くの知識と経験をエピソードを交えながら、とても分かり易く、長い講義も飽きることなく、大変参考になりました。

まだ下水道についての知識と経験が浅い私は、意見交換会ではあまり発言することが出来ませんでした。全国各地のたくさんの事例を聞くことができ、わずか5日間でしたが、この研修で学んだものは多く、今後の業務に活用していきたいと思っています。

修了式後に戸田駅のプラットフォームで仲良くなった数名の研修生達と名残を惜しみつつ再会を誓いそれぞれの家路につきました。

最後になりましたが、研修中お世話になりました加藤先生、日本下水道事業団研修センターの皆様、本当にありがとうございました。

機会がありましたら、また他の研修コースに参加させていただきたいと思っています。